

## 会 議 録

会議の名称	第5回飯塚市男女共同参画計画策定専門部会
開催日時	平成28年8月23日(火) 14:03~15:00
開催場所	男女共同参画推進センター3階 技能向上室
出席委員	吉柳順一委員、萬田喜利委員、妻鳥幸子委員、高橋笑子委員、白瀧登美子委員、前田美紀委員
欠席委員	小山治代委員
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査 業務係長
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 【議題】(1) 第2次男女共同参画プラン基本目標2について          &lt;事務局より説明&gt;</p> <p>Q: 25日まで質問は受け付ける。今日の説明の質問、意見はないか。</p> <p>Q: 基本目標2に期待していたが肩すかし。男女の平等、自立、対等の関係の視点が弱い。多様な働き方に傾いている。他市と比較し視点が弱い。ワーク・ライフ・バランスの推進に対する重点目標か。</p> <p>A: 前回の参画プランよりボリュームが小さくなっている。</p> <p>Q: 凝縮されすぎている。視点が欠けているのは大変なこと。施策の方向、商工観光課が重点的に入ってきているのは嬉しい。どう絡んでいくのかわかりやすく書いてほしい。</p> <p>Q: 他に質問はないか。</p> <p>Q: 7ページの一行目、参加は参画では。現行プランの今年までの目標指数として35%とあったが、その現状は現状と課題の中には入らないのか。11ページ、重点目標3の非正規雇用のメリットが前面に出てしまうのはまずいのでは。15ページ、職場における男女の均等な機会と待遇の確保の促進の担当課は商工観光課となっているが、よりいい状況で進捗にあたっていけるような取り組みをしてほしい。②職場における性別役割分担意識解消と男女平等への啓発の担当課で農林振興課もあるのはなぜか。17ページ、数値目標の中に女性の農業委員を増やしていくことを入れないのか。全体で事業主行動計画が出ていないのでは。</p> <p>A: 7ページの現状と課題の中で特定事業主行動計画に少し触れている。10ページ管理指標と数値目標に市職員の管理職に占める女性の割合を入れる予定。</p> <p>Q: 事業主行動計画は特定事業主行動計画と一般行動主計画とある、女性</p>

活躍推進法との位置づけは。

Q：事務局の方で答えられる範囲で答えて。

A：事業主行動計画を策定しなさいというのは厚生労働省からホームページ等で今年の3月までに策定しなさいと啓発されていた。報告は、特定事業主行動計画は内閣府の男女共同参画のホームページの中で見られるが一般事業主行動計画は見られない、把握できない。

Q：国としての把握の部分。そのことを受けて飯塚市は。

A：努力義務であるけれども、それをできるだけ作っていくように推進。

Q：飯塚市は策定されて推進している。行動計画があるからプランの中には管理職の指標の部分しか出てこないのか。

A：ヒアリングの中で育児休業など数値目標を掲げられている部分があるので入れるようにしたい。基本目標2についてはヒアリングをまだ行っていない。ヒアリングを行って取り組みの内容について入れられるものは入れたい。

Q：もう少し現状と課題の中に文言として入れた方がいいということか。

Q：それも欲しい。それによって当然やっていかなければならないことが出てくる。

A：その連動を分かるように。

Q：努力義務でしかないかもしれないけど、一般事業主行動計画も動いていけるように。

A：所管課とヒアリングをする中で煮詰めていく。

Q：事業所調査をやったので実態、問題点把握を。

Q：悲観的な事だが事業主の意識改革がいちばん。アンケートの回収率、回答を見ているとまだまだだと思う。景気が悪くなると厳しくなる。何ができるのか何をしなければならないのか。その中で行政の力をどれだけ事業所の方に発信、啓発していけるか。

Q：行政の力をどれだけ事業所の方に発信、啓発していけるかという部分で、今回のプランでは商工観光課の企業への啓発を活かしてもらいたい。

Q：事業所調査をせっかくしたので活かしてもらいたい。

A：うちは社長も会長も女性。女性が多いので女性だからというこだわりはない。こだわる意味が分からない。

Q：女性が中心の職場。

A：女性だからというわけではなく、その人の技量、能力によって。

A：適性を見極めるために日頃から指導等、能力を高めるために行動をされている。管理職に女性が少ないのはそういった訓練がされていないから。女だから男だからではなく個性をどう活かしていくか。

Q：全体を通してヒアリングが終わって、もっと細やかに施策の方向性が

	<p>出てくるということだったが、その目安は。</p> <p>A：施策の項目と後期プランの各項目のすり合わせをやっている。基本目標の1と3が出来て確認中。今回基本目標2が出来たのでその作業に取り掛かっている。今週中に事務局の作業は終わらせたい。</p> <p>Q：ヒアリングとの整合性の論議も必要なので。</p> <p>A：その審議もハードになる。早くご提示したい。9月上旬には固めたい。すり合わせも必要なので中旬にはご提示したい。具体的な意見を頂けると今後参考にしやすいのでご協力頂きたい。</p> <p>Q：実態調査をぜひ反映させてもらいたい。基本目標1、2、3出てきたがどれも確定していない。これから全体を見ながらまとめていく。</p> <p>Q：子育て女性の就労支援の仕事をしている関係で、保育所の問題、今後どのように改善していくのか興味がある。法的な待機児童に該当しない待機児童を減らす施策は何か考えているのか期待している。</p> <p>A：潜在的な待機児童。現状と方向性。</p> <p>A：次期プランを作りあげるためには、皆さんの考えをはっきり言ってもらって、みんなで共有しながら作り上げるということが基本。思ったことは委員としての立場で尋ねる。行政の回答が分かりづらいところもある。きちっとした回答がほしい。</p> <p>3. その他        次回は9/5、本庁4階研修室。</p>
会議資料	<p>① 次第</p> <p>② 資料4-2・第2次男女共同参画プラン素案質問・意見一覧表</p> <p>③ 資料6・計画素案（第3章 基本目標2）</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開            2 一部公開            3 非公開</p> <p>(傍聴者3人)</p>
その他	